

平成22年度第9回沖縄県がん診療連携協議会普及啓発部会議事要旨

- [日 時] 平成23年 1月4日(火) 15:00～17:30
- [場 所] 琉球大学医学部管理棟2階 小会議室
- [参加者] 7名：上江洲富夫(沖縄県骨髄バンクを支援する会代表)、
吉田祐子(患者)、三木雅貴(患者)、高橋 慶行(県立中部病院)、
上原忠司(那覇市立病院外科)、長井 裕(琉大病院産婦人科)、
増田昌人(琉大病院がんセンター)、
- [欠席者] 4名：島袋勇(PM エージェンシー)、
渡嘉敷 通之(沖縄県保健体育課課長)、
宮里 治、(沖縄県健康増進課成人保健班)、
幸地 周(北部地区医師会)、
- [陪席者] 1名：城間駒生(琉大病院がんセンター)、

協議に先立ち、平成22年度第8回沖縄県がん診療連携協議会普及啓発部会議事要旨が承認された。

【報告内容】

1. 牛乳パック無料広告用ポスターについて(資料2)
事務担当城間より、2月より店頭販売される牛乳パック広告のレイアウトについて、資料説明がなされ、添付資料の通り全会一致で承認された。
2. 沖縄がんフォーラム(市民公開講座)「ご存知ですか?大腸がんのこと」の日程について
資料3に基づき、今月の29日(土)に開催される大腸がん講演会の詳細について、増田委員より報告があった。当日は、特別ゲストとして鳥越俊太郎氏(ジャーナリス)をお迎えし、他患者の立場より、ペトロ・ショーケン大城氏(ギタリスト・オスミー協会沖縄県支部長)、そして、琉大病院より佐村博範先生(第一外科)、増田昌人(がんセンター長)の講演もあることが伝えられている。参加者は、全体で500人を予定しており、当日は、事前に参加者より募った質問に対しての質疑応答も行う予定である。
3. その他
増田委員より、2月5日(土)【13:30～15:30 パシフィックホテル沖縄】に開催される県民健康フォーラム「がん医療の今」について、お知らせがあった。当日の演者は、地域連携パスについて、宮里浩先生(那覇市立病院 外科部長)、緩和ケアについては、大湾勤子先生(沖縄病院緩和医療科医長)に講演頂くことが報告された。

【協議事項】

1. 今年度事業計画の事業評価と次年度事業計画及び事業予算の確保について資料4に基づき、今年度の事業系計画について、以下のように評価された。
 1. テーマを絞り一般向け講演会を開催する
「子宮頸がん」を中心とした内容で啓蒙を諮るための講演会を開催する。
評 価：8点
次年度：前年度に引き続き一般向けの講演会を実施する
 2. 各拠点病院にてがん種毎の担当医一覧を作成し、ホームページに掲載する
評 価：10点
次年度：前年に引き続き更新する（6月を目途とする）
 3. 情報提供の地域格差をなくす
情報格差をなくすため、離島圏における学生向けの講演会と一般向けの講演会を行う。
評 価：0点
次年度：沖縄県とタイアップし、県の主催する離島での健康関連イベントでがん啓発のための講演会を行なう
 4. 学生及び保護者、教育者を含む学校関係者向けの講演会または普及啓発活動を行う
評 価：9点
次年度：学生及び保護者、教育者を含む学校関係者向けの講演会または普及啓発活動を行う
 - (1) 沖縄県教育庁保健体育課にご協力いただき、普及啓発部会委員が学生及び保護者、教員を含めた学校関係者向けの講演会を行う。
 - (2) 中高校生を対象とした啓発ポスターコンテストの企画と実施。
 - (3) がん啓発活動のための教材を作成する
 5. がん患者さんへ、がん情報を提供するための環境整備とその充実化を図る
評 価：10点
次年度：がん患者さんへ、がん情報を提供するための環境整備とその充実化を図る
 - (1) 協議会ホームページのご案内、相談支援センター、がん情報コーナー等を紹介する一般向けがん情報を収集したチラシを作成し、各拠点病院にて配布する
 - (2) ホームページ内容の更新と情報の充実化を図る

6. がん検診キャンペーンを具体化する

各5大がんキャンペーンの詳細を来年度に向けて協議し、実施する。また、今年度は「大腸がん」をテーマとし、一般企業を対象とした講演会を行う。

評価：10点

次年度：肺がん・子宮が頸がんをテーマとして講演会を行なう

7. インターネットが利用できない人の為に、その他の情報提供手段を考える

各市町村で配布している広報紙に相談窓口などの情報を提供できるよう働きかける

評価：9点

次年度：前年度に引き続き、がん情報冊子「がんかわら版」の広報活動に協力する

8. 協議会ホームページの内容の充実を図る

協議会のホームページでは、検診に限らず地域のがんの現状、対策、普及啓発、地域の病院の診療内容などを表示する。また、県内に設置された患者会についての情報も掲示する

評価：10点

次年度：事業計画5へ組み込むこととし、引き続き更新する

9. 一般向け講演会の人材バンク（講演会リスト）を作成し、協議会ホームページに掲載する

評価：10点

次年度：引き続き、更新作業を行い、病院別リストを追加する

次年度の予算に関しては、拠点病院および支援病院全体で負担していく方向で予算（案）を作成し、次回第4回がん診療連携協議会（2月4日開催）で協議されることとなった。

3. 次回の部会日程について

平成23年3月1日（火） 15時～

琉球大学医学部管理棟2階 小会議室にて開催することが承認された。

平成22年度第10回沖縄県がん診療連携協議会普及啓発部会議事要旨

- [日 時] 平成23年 2月1日(火) 15:00~17:30
- [場 所] 琉球大学医学部管理棟2階 小会議室
- [参加者] 8名: 上江洲富夫(沖縄県骨髄バンクを支援する会代表)、
吉田祐子(患者)、三木雅貴(患者)、
宮里 治、(沖縄県健康増進課成人保健班)、
福本利江子 代理出席(教育庁保健体育課)
高橋 慶行(県立中部病院)、上原忠司(那覇市立病院外科)、
長井 裕(琉大病院産婦人科)、増田昌人(琉大病院がんセンター)、
- [欠席者] 3名: 島袋勇(PM エージェンシー)、
渡嘉敷 通之(沖縄県保健体育課課長)、
幸地 周(北部地区医師会)、
- [陪席者] 4名: 松原拓也、後田周一(グラクソ・スミスクライン株式会社)
上原美智子(沖縄県健康増進課成人保健班)、
城間駒生(琉大病院がんセンター)、

協議に先立ち、平成22年度第9回沖縄県がん診療連携協議会普及啓発部会議事要旨が承認された。

【報告内容】

1. 牛乳パック無料広告の広報について(資料2)

今回、ROK ラジオ番組「NANBU アワー」(午後12時~13時放送)にて、当部会企画である、がん検診啓発ポスター&ロゴマークコンテストについて広報されることが報告され、当部会より吉田委員が収録へ参加する事が承認された。

収録日は2月16日(水)で調整を進める。

また、当コンテストの受賞者へ学校での賞状授与を行なう事についても承認された。

2. 沖縄がんフォーラム(市民公開講座)「大腸がんを知ろう」について

資料3に基づき、1月29日(土)に開催された大腸がん講演会について、増田委員より報告があった。当日は、講演以外にもギター演奏や、患者会活動についてのブースも出展され、講演内容含め大変好評であったことが報告された。当部会では、今後も企業(候補企業:日本生命)とタイアップし、著名人を招いての講演会を継続的に行う事が検討された。

尚、当講演会については、3月6日(日)琉球新報へ新聞掲載される予定である。

3. その他(今後の普及啓発活動の方向性)

子宮頸がんワクチンに関する若年者への啓発活動について、協議が行われた。若年者へ直接PRするよりも、その親を対象に講演会やチラシ等の広報を行なう方が効果的ではないかとの意見が挙がり、今後は各学校と各市町村の両者へ働きかける方向で検討された。具体的には、各市町村の広報誌に啓発についての折り込みチラシや、次年度は私立中高等学校を中心にPTA総会にて講演会を行なう事が検討された。更に、県医師会にもご協力いただき、子宮頸がん予防ワクチンのご紹介セット（DVD＋資料）を各学校へ配布する事も検討された。

【協議事項】

1. 次年度事業計画と各事業に係る予算について

資料4に基づき、増田委員より次年度の事業系計画に係る予算と、各拠点病院及び支援病院での負担金内訳について説明がなされた。金額については部会委員より概ね了承をいただき、改めて第4回がん診療連携協議会にて各部会予算について審議されることとなった。

中高生を対象としたポスターコンテストの企画と実施については、県医師会と共催としてコンテスト要項と同時に子宮頸がん予防ワクチンの教材も同封する事が承認された。具体的な教材の中身については、次回の部会にて検討することとなった。

2. 次回の部会日程について

平成23年3月1日（火） 15時～

琉球大学医学部管理棟2階 小会議室にて開催することが承認された。

平成22年度第11回沖縄県がん診療連携協議会普及啓発部会議事要旨

- [日 時] 平成23年 3月1日(火) 15:00~17:30
- [場 所] 琉球大学医学部管理棟2階 小会議室
- [参加者] 6名: 吉田祐子(患者)、三木雅貴(患者)、
高橋 慶行(県立中部病院)、上原忠司(那覇市立病院外科)、
長井 裕(琉大病院産婦人科)、増田昌人(琉大病院がんセンター)、
- [欠席者] 5名: 上江洲富夫(患者)、島袋勇(PM エージェンシー)、
渡嘉敷 通之(沖縄県保健体育課課長)、
宮里 治(沖縄県健康増進課成人保健班)、幸地 周(北部地区医師会)
- [陪席者] 1名: 城間駒生(琉大病院がんセンター)、

協議に先立ち、平成22年度第10回沖縄県がん診療連携協議会普及啓発部会議事要旨が承認された。

【報告内容】

1. 沖縄がんフォーラム(市民公開講座)「大腸がんを知ろう」

資料2に基づき、事務担当より1月29日(土)に開催された市民公開講座「沖縄がんフォーラム」について、琉球新報3月16日(日)に掲載される事が報告された。また、アンケート集計結果より、68%の方が新聞広告からセミナー開催を知った事が明らかになった。今後開催を希望するテーマとしては、全体の33%が婦人科がん(うち乳がん15%)について要している事が明らかになった。

【協議事項】

1. がん医療に関する学校教育への導入についての要望書

資料3に基づき、当部会より沖縄県教育委員会委員長及び教育委員会教育長宛に対し、高等学校教育における「がんに対する教育」についての要望書を今月中に提出することが承認された。要望書提出については、既に昨年度第3回がん診療連携協議会にて承認済みである。また、私立高等学校4校のPTA向けがん(がん種未定)についての講演会を次年度実施することが検討され、各学校PTAへ交渉次第、実施する事が承認された。

2. 中高等学校への子宮頸がんワクチン普及啓発のための教材について

今回協議は行なわれず、次回協議する事となった。

3. 成果（アウトカム）目標をベースにした事業計画への見直しについて

資料4に基づき、アウトカム目標をベースにした次年度事業計画への見直しが行われた。全ての目標に実施期間とアウトカムを設定し、計画的に実行できる様に計画を立て直しを行なった。その中で、事業計画2「各拠点病院にてがん種毎の担当医一覧を作成し、ホームページに掲載する」と、事業計画8「一般向け講演会の人材バンク（講演者リスト）を病院別、がん種別に作成し、協議会ホームページにアップする」は自動更新として、事業計画より省くこととなった。

以下の事業計画3つの講演会については、参加者人数をアウトカム目標として実施することが協議された。

1. テーマを絞り、一般向け講演会のを開催する

3. 情報提供の地域格差をなくす

沖縄県とタイアップして、離島圏における学生向け及び一般向け講演会を実施する。

6. がん検診キャンペーンを具体化する

今年度は「肺がん」・「子宮頸がん」をテーマとして講演会を行なう

その他、普及啓発活動の課題として、離島圏への情報の地域格差をなくすことについて協議された。その中で、小規模な離島（波照間島、与那国島等）の診療所等については、八重山、宮古を経由してチラシや広報を行なうこととし、支援病院である県立八重山病院、県立宮古病院にも協力依頼を呼びかけることが検討された。

また、メディアを媒体とした啓発活動を行なうことも協議された。

平成23年度第1回沖縄県がん診療連携協議会普及啓発部会議事要旨

- [日 時] 平成23年 4月5日(火) 15:00～17:30
- [場 所] 琉球大学医学部管理棟3階 がんセンター
- [参加者] 4名：上江洲富夫(患者) 上原忠司(那覇市立病院外科)、
長井 裕(琉大病院産婦人科)、増田昌人(琉大病院がんセンター)、
- [欠席者] 6名：吉田祐子(患者)、三木雅貴(患者)、
渡嘉敷 通之(沖縄県保健体育課課長)、高橋 慶行(県立中部病院)、
宮里 治(沖縄県健康増進課成人保健班)、幸地 周(北部地区医師会)
- [陪席者] 3名：グラクソ・スミスクライン松原拓也、後田周一、
城間駒生(琉大病院がんセンター)

【報告内容】

1. 平成22年度第11回沖縄県がん診療連携協議会普及啓発部会議事要旨
平成22年度第11回沖縄県がん診療連携協議会普及啓発部会議事要旨が承認された。

2. その他

事務担当者より、今後の部会各月開催についてお知らせがあった。これまでは、部会開催を毎月第1火曜日に開催していたが、今後は2ヶ月毎の開催へ変更する予定であることが伝えられた。次回の部会にて協議し、最終調整を行なう予定である。

【協議事項】

1. 成果(アウトカム) 目標をベースにした事業計画への見直しについて

資料2に基づき、事務担当より今年度の年間事業計画について、成果目標をベースにした年間事業計画の見直しについて説明があった。前年度までは、活動の最終的な評価方法が定められておらず、その活動のもたらした影響や効果を図ることができなかったが、今年度は各施策を長期(2年：中期目標、7年：最終目標)計画で進め、その施策毎の指標を設定した。更に各施策毎の具体的アクションプランを明確にした計画(資料1参照)へ見直すこととなった。

今後は、この7年計画の施策を基に、今年度の活動計画を立て直すこと。前回の部会では、以下の内容で承認された。(参考資料1)

2. 平成 23 年度予算の見直しについて

今回は、年間事業計画のみの協議で、予算については次回の部会にて話合うこととなった

3. 平成 23 年度普及啓発部会委員について

今回は、年間事業計画のみの協議で、委員については次回の部会にて話合うこととなった

4. 次回部会日程について

平成 23 年 6 月 7 日（火） 15 : 00～小会議室